



「人づくり=島づくり」

⑨ 退任の御挨拶：人づくりこそ島づくり



～たいへんお世話になりました～

利島村教育長の弟子丸です。突然ですが在籍ちょうど丸2年となる9月末で退任し、10月1日付で文部科学省に帰任することになりました。島民の皆様にとても温かく迎え入れていただき、ありがとうございました。また、利島の子供たちに対してよく「物事の表側だけじゃなくて裏側を想像できる子になってほしいな」という話をさせていただきましたが、私自身に一番言えることだと思います。私の気がつかない様々な場面で、皆様に助けられていると日々感じていました。

～みんなで同じ船に乗っている感覚を～

在任期間中（令和4年10月～令和6年9月）は、コロナの流行も少し落ち着いてきた時期でした。ですので、もう一度利島が人口300人の小離島であることの強み・良さを活かした取組を行っていけないかと思ひまして、以下のような取組を進めてきました。新しい教育大綱である「人づくりが島づくり」大綱の策定、伊豆諸島初の義務教育学校への移行、学校施設改修の検討、「15の春」をサポートするための自立シート・懇談会・支援制度、「教師が育つ利島」の実現に向けた各種取組、運動会・文化祭（午後の部）の復活などが一例です。

うまく言い表せているか分かりませんが、利島でこれからも幸せに楽しく暮らしていくためには、所属や年齢などによって「俺ら」と「奴ら」を分けて考えるのではなく、島民である「私たち」が利島という同じ船に乗っており、「自分たちの力でより良い島にしていこう」という感覚を共有することが大事だと思っています。上記の取組も、そのような「一体感のある島」を目指して実施してきたものです。今の日本社会や世界は、それと真逆な方向を行ってしまっているのかもしれませんが、利島が小離島であることの強みを活かして、300人で同じ船に乗っている感覚を共有していければと思います。

～これからの取組～

一方で、道半ばの取組もあります。例えば、島民提案型の「としま島民教室」は9月に開始したばかりですし、教育大綱に記載のある「利島っ子カリキュラム」の検討はこれからです。

新しく着任される三室哲哉新教育長のお力のもと、それらの取組を強力に進めていただけると思っています。教育長コラムも継続いただけると聞いていますので、皆様どうかお楽しみに！

なお、これでお別れではありません。利島の教育に島外からも知見を提供できるような「利島のまなび応援団」の仕組みを作り、私もメンバーの端っこに混ぜていただきました。詳細は利島村教育委員会のホームページをご覧くださいませ。それではまたお会いしましょう！

コラムの感想・意見はこちらから



東京電力からのお知らせ

東京電力パワーグリッド(株)では、電気を安全にお使いいただくために法令で定められている電気設備の点検を実施します。(4年に一度の定期点検調査)点検調査は「東京電気安全サービス」に委託し、調査員は写真入り調査員証をつけたユニフォームでお伺いします。

また、点検調査の内容により停電のご了承をいただく場合がありますのでご協力をお願いいたしま

す。なお、当点検調査で費用を請求することは一切ございません。

本点検調査についてご不明な点は下記までお問い合わせください。

【期間】 10月26日(土)～10月27日(日)

問い合わせ 東京電力パワーグリッド(株)東京総支社
新宿地域技術サービスグループ

TEL 050-3090-1363

受付時間(平日)9時～17時(日・祝日、年末年始を除く)